

SOS タイタニック

沈みゆく豪華客船をテーマにした、
1人からプレイできる協力型ゲーム!



最後のページがめくられる前に、
タイタニック号の乗客たちを救出せよ!

史実で救助された命は、
ゲーム換算では19点だ。
君は史実を超えることが
できるだろうか?



 30分

 1~5人

 8歳以上

ゲームデザイナー：ルドヴィック・モーブラン&ブルーノ・カタラ
アートワーク：サンドラ・フェスケ
レイアウト：Ludonaute

90枚のカードとリング綴じの冊子が入っています。



**Hobby
JAPAN**

Made in China 

日本語版発売元：
株式会社ホビージャパン
東京都渋谷区代々木 2-15-8
cardgame@hobbyjapan.co.jp

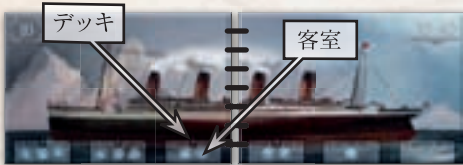
注意! 小さな部品が入っていますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。





1912年4月14日、午後11時40分、北大西洋にてR.M.S. タイタニック号は氷山に激突した。下層の客室はたちまち水で溢れ、船は右舷へ傾き始め、沈没は避けられない状況となっている。船内は、パニック状態だ。あなたは自分1人で、あるいは他の乗組員たちと協力して、乗客たちを落ち着かせ、可能なかぎり多くの乗客たちを救わなければならない。残された時間はあとわずか…

内容物

タイタニック号の冊子 1冊



この船は、6つのデッキで構成されています。各デッキには、ゲーム中に海水が浸入する客室が最大3部屋まであります。客室が浸水するたびに、冊子のページをめくり、船が沈んでいきます。


乗員カード 10枚

この乗員がゲーム開始時に所持するアクションカードの枚数。

乗客の救助中、1人の乗員はこのメダルに表示されている枚数までの乗客カードを取ることができます。



この乗員をゲームで使用するために必要最低限のプレイヤー人数。

乗員それぞれは、自分の通常のターンに追加で、または通常のターンの代わりに使用できる特殊能力(テキストボックスにのアイコンが表示されている能力)を持っている

ゲームの目的

タイタニック号の乗員になり、自分1人で、または仲間と協力して、できるだけ多くの乗客を救助することです。

ゲームの準備

今回のゲームで使用できる乗員カード(カード右上のアイコンで判別)すべてを取りだします。それらをシャッフルして各プレイヤーへ1枚ずつ配ります。**A**

アクションカードをシャッフルして、各プレイヤーへ、乗員カードに表示されている枚数を配ります。**B**

残りのアクションカードは裏向きの山札にしてテーブル上に置きます。**C**

タイタニック号の冊子の1ページ目を開きます。

1ページ目は、タイタニック号が氷山に衝突した直後の状況です。ページをめくるとに船は沈んでいきます。ゲームは、この冊子の最後のページに達したとき、またはあなたたちが乗客全員を救助したときに終了となります。

乗客カード 60枚



1等旅客

1(救命ボート)から13までの数字が表示されています。錨アイコンのある物が1セットと、錨アイコンがない物が1セット。

2等旅客

1(救命ボート)から17までの数字が表示されています。錨アイコンのある物が1セットと、錨アイコンがない物が1セット。



アクションカード 20枚

乗客カードを良くシャッフルし、最初の4つのデッキの前に、所定の枚数ずつ裏向きに配置(図を参照)して、4つの待機列を作ります。そして各待機列の1枚目のカードを表向きにします。**D**
 残りの乗客カードを裏向きにの山にしてテーブル上に置きます。**E**
 この山札は、まだ下のデッキにいる乗客になります。あなたはこの乗客たちを上上のデッキへ連れ出して、救命ボートへ乗せなければなりません。



2人以上でプレイする場合、何らかの方法で先手になるプレイヤー1人を選びます。各ターンの終了後、乗客全員が無事救出される、あるいはタイタニック号が冷たい海の底にのみこまれるまで、時計回りの順番にターンを進行していきます。

協力プレイの際のアドバイス

SOS タイタニックは1人でもプレイできますが、その場合自分一人で最終的な決断を下さなければなりません。

多人数で協力してゲームをプレイする場合は、プレイヤー全員で協力することにより、より多くの乗客を救出できるかもしれません。あるプレイヤーが、その後のゲーム展開に影響する重要な決断を下す前に、他のプレイヤーと異なる選択肢について話し合い、助言をすることが可能になります。

しかし、他のプレイヤーたちと意見が違っていても、最終的に決定するのは現在のターンをプレイしているプレイヤーであることは忘れないでください。

ゲームのターン

自分のターンの開始時に、可能であり、かつ自分が移動させたいエリアがあれば、ゲームの様々なエリアへ**乗客を移動させる**ことができます。この選択できるアクションは、好きな回数繰り返すことが可能です。その後、以下の2つのうちどちらかのアクションを実行しなければなりません。

- アクションカードを使う。
- 乗客救助の準備をする。

1- 乗客の移動 (選択)

待機列の乗客を表向きにし、1枚以上の表向きの乗客カードを、他の待機列へ正確に番号順に並ぶように(4、3、2のように)移動することができます。

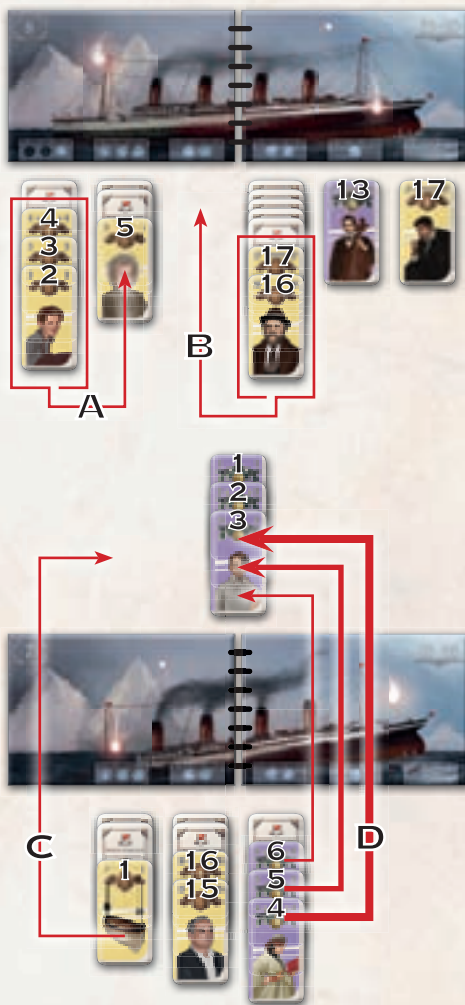
すでに出来上がっている待機列1つへは、連続した数字のセットの一番下の数字より1大きい同じ等級の乗客の上に降順で移動します。**A**

空いている待機列1ヶ所へは、1等旅客の場合は13から、2等旅客の場合は17から始まっている連続した数字のセットごと移動します(乗客の等級はカード上に アイコンで表示されています)。**B**

ボート1艘へ下ろすには、数字が1の乗客を冊子の上側へ移動し、ここから新たに生存者グループを作っていきます。**C**

生存者グループへは、同じ等級の数字が1少ない乗客の上に昇順で移動します。生存者グループの列へは、乗客は1枚ずつ移動させていきます。**D**

生存者グループの乗客は、船に戻すことも、他の生存者グループへ移動することもできません。



重要：1等旅客と2等旅客を、同じ生存者グループの列に入れることはできません。

乗客カードまたは乗客カードのセットを移動させた後、乗客の待機列の一番前のカードが裏向きの場合、そのカードを表向きにします。そこから、可能であればさらに乗客カードを移動することが可能です。これを繰り返し実行することもできますが、戦略的な理由で好きなところで止めることも可能です。

2- アクションの実行 (強制)

アクションカード1枚を使う

自分のアクションカード1枚を選択して、8ページに説明されている効果を適用します。使用したアクションカードは捨て札にします。アクションカードは強力です。適正な機会に使用することで、多くの乗客を救うことが可能になります。

または、乗客救助の準備をする

新たに引く乗客カードの枚数を選びます（ただし、自分の乗員カードの記載されている枚数の範囲内でなければなりません）。乗客カードの山札の上から、自分の選択した枚数の乗客カードを引きます。ただし、すべて引き終わるまでは表面を確認できません（つまり、1枚ずつ表面を見ながら引くことはできません）。引いたカードの表面を確認し、乗客移動のルールにしたがって可能であれば、その乗客カードを場に出すことができます。

以下2つのどちらかが発生します：

- 引いたカードのうち何枚かが、待機列または生存者グループに加えることが可能：加えることが可能な乗客のうち**1枚だけを出さなければなりません**。残りの引いたカードは捨て札にします（例を参照）。

- 引いたカードに待機列や生存者グループに加えることのできる乗客が1枚もない：乗客の救助に失敗です！この場合、今引いたカードすべてを捨て札にし、タイタニック号の冊子を1ページめくります。

その後、その代償に、アクションカード1枚を引いて、自分の手前に置きます。



デッキに浸水するとどうなる？

1つのデッキの最後の客室に浸水すると、パニックが発生します。乗客たちは列を乱して船尾へと逃げます。浸水したデッキの前にあるすべての乗客カードを、となりのデッキの前にあるすべての乗客カードと混ぜて（表向きのカードも裏向きに戻して）シャッフルし、水没したデッキのとなりのデッキの前に2つを合わせた長さの待機列を裏向きに並べ、待機列の一番上のカードを表向きにします。浸水したデッキにカードが1枚もない場合、次のデッキの乗客カードはシャッフルしません。

冊子のページをめくり、デッキが浸水したとき、そのデッキの待機列にいた乗客たちは列を乱して次のデッキの待機列へ逃げます。



アクションカードと乗客カードの山札について

乗客カードの山札に残っている枚数以上の乗客を連れていくことはできません。山札のカードがなくなり、さらに新たな乗客を連れていきたい場合は、捨て札をシャッフルして新たな乗客カードの山札を作ります。**この場合、冊子を1ページめくらなければなりません。**しかもこの場合、プレイヤーはアクションカードを引くことができません！

アクションカードの山札がなくなったときは、捨て札のアクションカードをシャッフルして新たな山札を作ります。ゲーム中に捨て札のカードの中身を確認することは禁止されていますので注意してください。

ゲームの終了

上記のルール通りにゲームを進行し、以下のいずれかになるとゲームは終了です：

- 冊子の最後のページがめくられたとき。船は残された乗客と共に、氷の海へ消えます。
- 最後の乗客が生存者グループと共に救命ボートに乗船したとき。おめでとうございます！乗客全員の救助に成功です。

ゲームが終了したら、得点計算です。そして、さらに高得点を目指して次のゲームに挑戦したくなることでしょう。

得点計算

得点は、以下を合計します：

- 4つ（もしあれば。救命ボートは最大で4つあります）の生存者グループそれぞれの最も大きい数値。
- ゲーム終了時の冊子のページ左上の数値。
- 各等級内の、連続した錨アイコンのついたカードのグループのうち最も多い枚数（例を参照）。これは、**全員救助した場合のみ適用します。**

例1：乗客全員を救出する前に船は沈没した。

乗客60人中、救出されたのは19人。



このチームの得点は19点である。

例2：タイタニック号が沈没する前に、乗客全員の救助に成功した。

救助した乗客は60人

1等旅客の連続した錨のグループの枚数で+5点

2等旅客の連続した錨のグループの枚数で+3点

冊子の左上の数値で+2点



このチームの得点は70点である。

上級者向け選択ルール

ゲームの難易度をあげたい場合、ゲームの準備時における各デッキへの乗客カードの配置枚数を、通常の4/6/8/10枚の代わりに、各7枚ずつにします。さらに難易度をあげたい場合は、10/8/6/4枚を配置する究極モードでプレイしてみてください。

乗員の能力

ウィリアム・マードック - 1等航海士



乗客救助の準備のときに、配置可能なすべての乗客を配置できます。しかし、乗客救助に失敗した場合、アクションカードを引くことができません。

レジナルド・リー - 見張り番



乗客救助の準備のときに、乗客救助に失敗した場合、アクションカードを引くことができません。

ハロルド・ロウ - 5等航海士



通常のターンを実行する代わりに、乗客カードの山札を上から1枚ずつ、錨アイコンのある乗客が捨て札になるまで、捨て札にすることを選択できます。その後、異なる生存者グループにいる乗客2人を、その生存者グループが同じ等級で、同じ数字であるかぎり交換できます(捨て札にした錨アイコンのカードの数字は関係ありません)。

2人以上でプレイする際に使用できる乗員カード

エドワード・ジョン・スミス - 船長



通常のターンを実行する代わりに、プレイヤー全員(自分も含む)のアクションカードを集めて、自分の好きなように再分配することができます。少なくとも1枚は異なるプレイヤーの元に再分配されなければなりません。

ジャック・フィリップス - 無線通信士



アクションカードを使用するとき、他のプレイヤーが保持しているアクションカードを使用できます。

ジョセフ・ボックスホール - 4等航海士



乗客救助の準備のときに、乗客救助に失敗したとき、(冊子のページをめくった後に)アクションカード2枚を引いて、保持できます。

アンドリュー・ラティマー - チーフ・スチュワード



プレイヤー1人(自分も含む)が生存者グループにカードを加えるたび、そのカードが新たに連続する錨のあるカード3枚以下の並びとなっている場合、アクションカード1枚を引きます。

フレデリック・フリート - 見張り番



乗客救助の準備のときに、乗客救助に失敗したとき、(冊子のページをめくった後に)アクションカード3枚を引き、その中の1枚を保持し、残りを捨て札にします。

ハーバート・ジョン・ピットマン - 3等航海士



自分が乗客救助の準備のときに、乗客救助に失敗したとき、アクションカードを引くことができません。その代わりに、他の乗員が失敗するたびにアクションカード1枚を引きます。

チャールズ・ライトラー - 2等航海士



自分の通常のターンを実行する際に、乗客救出の準備に失敗したとき、(冊子のページをめくった後に)今引いたアクションカードをその場で追加のアクションとして使用できます。

アクションカード



注意しろ! - 2枚

乗客カードの山札の上から5枚を見ます(山札が5枚未満の場合、すべてを見ます)。

その5枚を好きな順番で並び変えることができます。その5枚すべてを山札の下に置くことも、一部を上に戻し一部を下に置くこともできます。



こっちだ! - 3枚

乗客カードの山札すべてを見て、その中の1枚を選び、その場で場に加えます。その後、山札をシャッフルします。山札の中に配置できる乗客がない場合、タイタニック号の冊子のページをめくります。その際に、ページをめくってもアクションカードを引くことはできません。



戻れ! - 3枚

乗客カードの捨て札から乗客カード1枚を選び、その場で場に加えます。

捨て札の中に配置できる乗客がない場合、タイタニック号の冊子のページをめくります。その際に、ページをめくってもアクションカードを引くことはできません。



お前の番だ! - 2枚

待機列1つを選び、その待機列のすべてのカードを(表向きのカードも上向きのカードも)見て、その中の乗客カード1枚を選び、待機列の一番手前に表向きに置きます。残りのカードは裏向きにしてシャッフルし、その待機列の後ろに並べます。



同じ列! - 2枚

待機列2つを選びます。そのうち1列は空の待機列も選択できます。隣り合っていないなくても構いません。その2つの待機列のすべてのカードをシャッフルし、裏向きのまま同じ枚数になるようにその2つの待機列に再度並べます。枚数が奇数の場合、船尾に近い方の待機列を1枚多い待機列にします。その後、各待機列の一番前のカードを表向きにします。この2つの待機列の裏向きのカードの表面を確認することはできません。



待て! - 2枚

1つの待機列の表向きのカードすべてを乗客カードの捨て札に置きます。その後、その待機列の残りのカードの一番手前のカードを表向きにします。



急げ! - 1枚

乗客カードの山札と捨て札を混ぜてシャッフルして、新たに乗客カードの山札を作ります。乗客カードの山札にカードが1枚もない場合、捨て札のみをシャッフルして山札にします。このときに冊子のページはめくりません。



A案 - 1枚

アクションカードの山札からカード1枚を選び、自分の前に置きます。その後アクションカードの山札をシャッフルします。



B案 - 1枚

アクションカードの捨て札からカード1枚を選び、自分の前に置きます。B案は、アクションカードの捨て札に1枚もカードがない場合、効果はありません。



折りたたみボード - 1枚

このカードをタイタニック号の冊子の横に置きます。その場で、自分の選んだ待機列にある表向きのカードの並びを1セット、このカードに置きます。その並びは、どの数字から始まっても構いません。このカードの上の待機列は他の待機列と同様に扱い、まだ安全ではありません。ゲーム終了時にこのカードの上に残っていた乗客は、得点に数えません。このカードの上の乗客が0枚になったら、このカードは捨て札にします。



謎の乗客 - 1枚

この2つのカードは、対応する階級の、自分が選んだ数字の乗客として配置できます。謎の乗客のカードを、対応する正しい数字の乗客と入れ替えることができます。入れ替えられた謎の乗客は、捨て札にします。謎の乗客が生存者グループにいても、入れ替えることができます。謎の乗客は、ゲーム終了時までテーブル上に残すことができます。この場合、謎の乗客は、その階級のその数字の乗客として数えます。